

コースコード : CI-ENSDWI

税込価格 : 550,000円 (税抜価格 : 500,000円)

日数 : 5日間

トレーニング内容

このトレーニングは、大規模ネットワークにおけるCisco SD-WANソリューションの設計、導入、実装および管理に必要となる知識とスキルを習得することを目的としています。

データセンターとブランチにおけるルーティングプロトコル設定のベストプラクティス、高度な制御、データとアプリケーションを考慮したポリシーの実装、レガシーWANからCisco SD-WANへの移行などの手法を学習します。

また、Cisco SD-WANの導入と移行のオプション、コントローラの配置、WANエッジデバイスの導入、マルチキャストとQoS、DIAブレークアウト、マルチリージョンのCisco SD-WANファブリックの導入方法などについても学習します。

ここに注目!!

Cisco Enterprise認定資格のENSDWI試験（試験番号: 300-415）に対応しています。

本トレーニング以外のネットワーク関連トレーニングは以下でご紹介しています。

[ネットワーク関連トレーニング一覧](#)

ワンポイントアドバイス

このコースは、Cisco Enterprise認定資格のENSDWI試験（試験番号: 300-415）に対応しています。

受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

- ・CCNP Enterprise認定の取得を目指す方
- ・シスコ認定スペシャリスト - Enterprise SD-WAN Implementationの取得を目指す方
- ・エンタープライズネットワークの設計者
- ・エンタープライズネットワークの管理者
- ・エンタープライズネットワークの業務に携わるエンジニア

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

- ・大規模なネットワークの展開に使用されるSDNのコンセプトについての知識
- ・エンタープライズWANの設計についての知識
- ・ルーティングプロトコル (OSPF、BGPなど) の動作についての知識

- TLSおよびIPsecについての知識

下記のコースを受講済み、または同等の知識を有する方

[CCNA \(Implementing and Administering Cisco Solutions\)](#)
[ENCOR \(Implementing and Operating Cisco Enterprise Network Core Technologies\)](#)

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- Cisco SD-WANソリューションについて説明し、レガシーWANとCisco SD-WANで運用がどのように異なるかを説明する
- Cisco SD-WANのクラウドおよびオンプレミス展開のオプションについて説明する
- WANエッジデバイスの導入方法について説明する
- ZTPと従来のPnPのプロセスを比較し、オンプレミス展開の技術的な詳細を検討する
- 構成管理のためのDevice TemplateとFeature Templateについて説明する
- 拡張性、高可用性、冗長性を提供するためのオプションについて説明する
- ダイナミックルーティングプロトコルがCisco SD-WAN環境でサービス側とトランスポート側にどのように展開されるかを説明する
- Cisco SD-WANポリシーの概念を理解し、ポリシーがどのように定義・アタッチ・配信・適用されるかを説明する
- カスタムトポジやサービス挿入などの高度なControl Policyを実装する
- マルチリージョンCisco SD-WANファブリック機能について説明する
- トラフィックエンジニアリングやQoSポリシーなどの高度なData Policyを実装する
- Cisco SD-WANで利用可能なAppQoE (Application Quality of Experience) 機能について説明する
- AAR (Application-Aware Routing) ポリシーを実装する
- DIA (Direct Internet Access) と Cisco SD-WAN Cloud OnRampオプションを実装する
- Cisco SD-WANのセキュリティコンポーネントと統合について説明する
- 純粋なCisco SD-WANソリューションとハイブリッドCisco SD-WANソリューションの設計方法、およびCisco SD-WANへの移行方法について説明する
- Cisco SD-WANファブリックを管理するためのさまざまなツールとオプションについて説明する
- Cisco SD-WANファブリックを監視するためのさまざまなオプションについて説明する
- Cisco SD-WANのマルチキャストサポートについて説明する

アウトライン

Cisco SD-WANアーキテクチャの検証

Cisco SD-WANの導入オプションの検討

ラボ1 : Cisco SD-WANコントローラの導入

WANエッジデバイスの導入

デバイス設定の管理

ラボ2 : 設定グループを使用したCisco SD-WANデバイスの展開



冗長性、高可用性、スケーラビリティの検討

ラボ3 : Cisco SD-WANコントローラ アフィニティの設定

サービス側とトランスポート側のルーティングの有効化

ラボ4 : サービス側のルーティングプロトコルの実装

ラボ5: TLOC Extension機能の実装

Cisco SD-WANポリシー設定の基本を理解する

高度なControl Policyの定義

ラボ6: Control Policyの実装

高度なData Policyの定義

ラボ7: Data Policyの実装

AppQoEの実装

AARの実装

ラボ8: AARの実装

DIAとCisco Cloud OnRampの確認

ラボ9: ブランチおよび地域インターネットのブレイクアウトの実装

Cisco SD-WANのセキュリティの検討

ラボ10: アプリケーションファイアウォールの設定

Cisco SD-WANの設計と移行

ラボ11: ブランチサイトの移行

Cisco SD-WANネットワークの管理とトラブルシューティング

Cisco SD-WANのマルチキャストサポートの検証